

2016年12月期 第3四半期決算説明会

XMAX300

ヤマハ発動機株式会社
2016年11月2日
(証券コード:7272)

本日も説明する内容

2016年12月期 第3四半期決算

上席執行役員 墨岡 良一

● 業績予想について

この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。

全社経営業績（3Q）

- 年間予想比：順調に進捗中。
- 前年比：新興国では収益性改善が進み、先進国では為替影響を受ける。

（億円）

	15年3Q ^{※1}	16年3Q	前年比	16年予想
売上高	12,262	11,328	92%	15,000
営業利益	1,050	889	85%	1,050
営業利益率	8.6%	7.8%	△0.7pt	7.0%
経常利益	1,012	776	77%	950
当期純利益 ^{※2}	490	482	98%	600
(\$・€)	121・135	109・121	—	(年間)106・117 (下期)100・110
(\$/IDR・BR\$)	13,179・3.1	13,273・3.5	—	(年間)13,054・3.1 (下期)13,200・3.3

※1 前年：販売金融関連 収益・費用組替え後

※2 親会社株主に帰属する四半期純利益

営業利益変動要因（3Q）

- 新興国：プラットフォームコストダウン・商品ミックスによる収益性改善進む、為替影響は3Q以降安定化。
- 先進国：収益性改善進むが、為替影響を受けて減益。

新興国二輪車

325億円（前年比 +30億円）

先進国事業等

636億円（前年比 △139億円）

成長戦略費用

72億円（前年比 △52億円）

営業利益

（億円）

収益性

規模

経費

為替

収益性

経費

為替

1,050

226

△60

△7

△129

130

△42

△227

成長戦略

889

△52

490

482

親会社株主に
帰属する
四半期純利益
（億円）

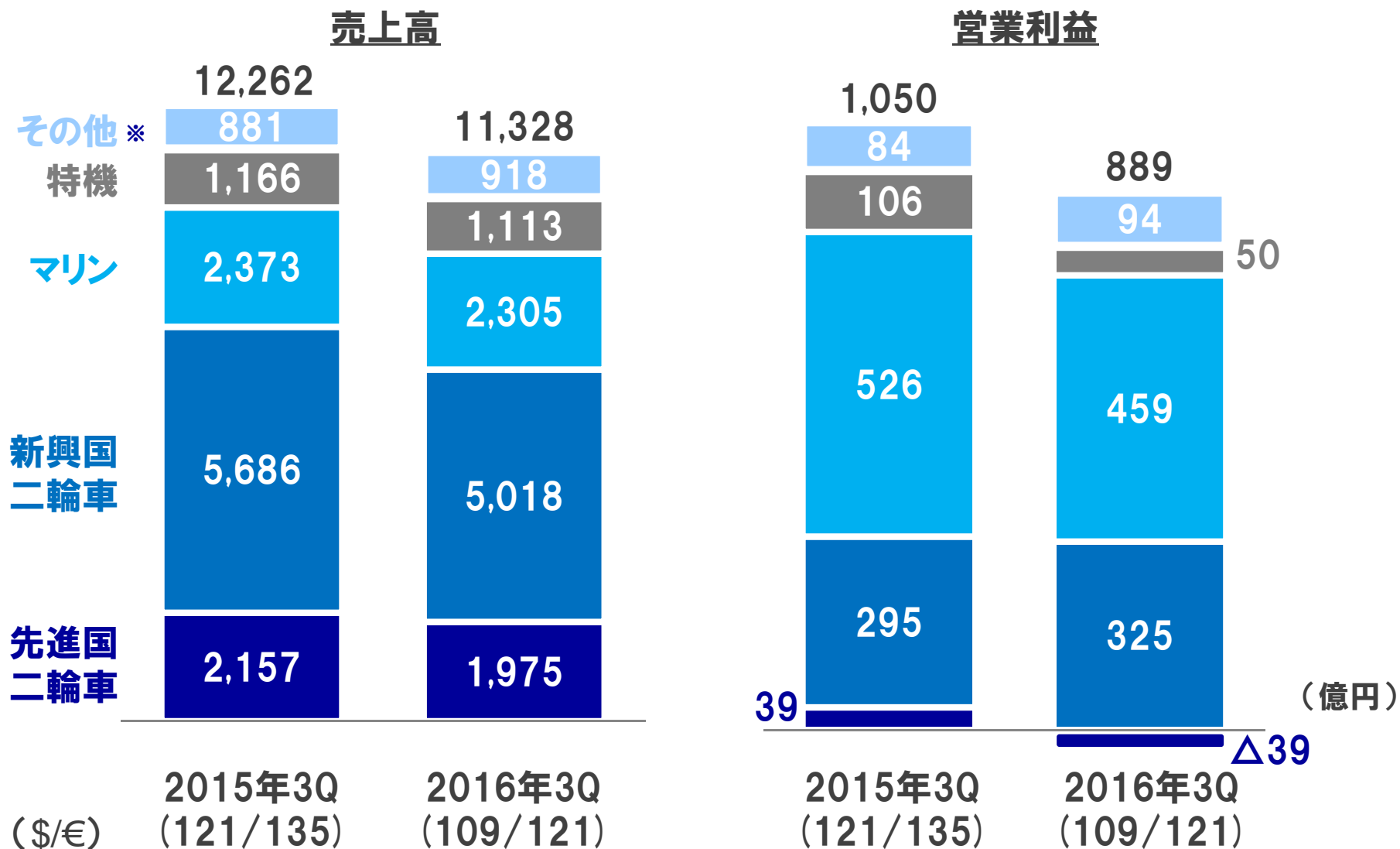
2015年

2016年

(\$/€: 121/135)

(109/121) 4

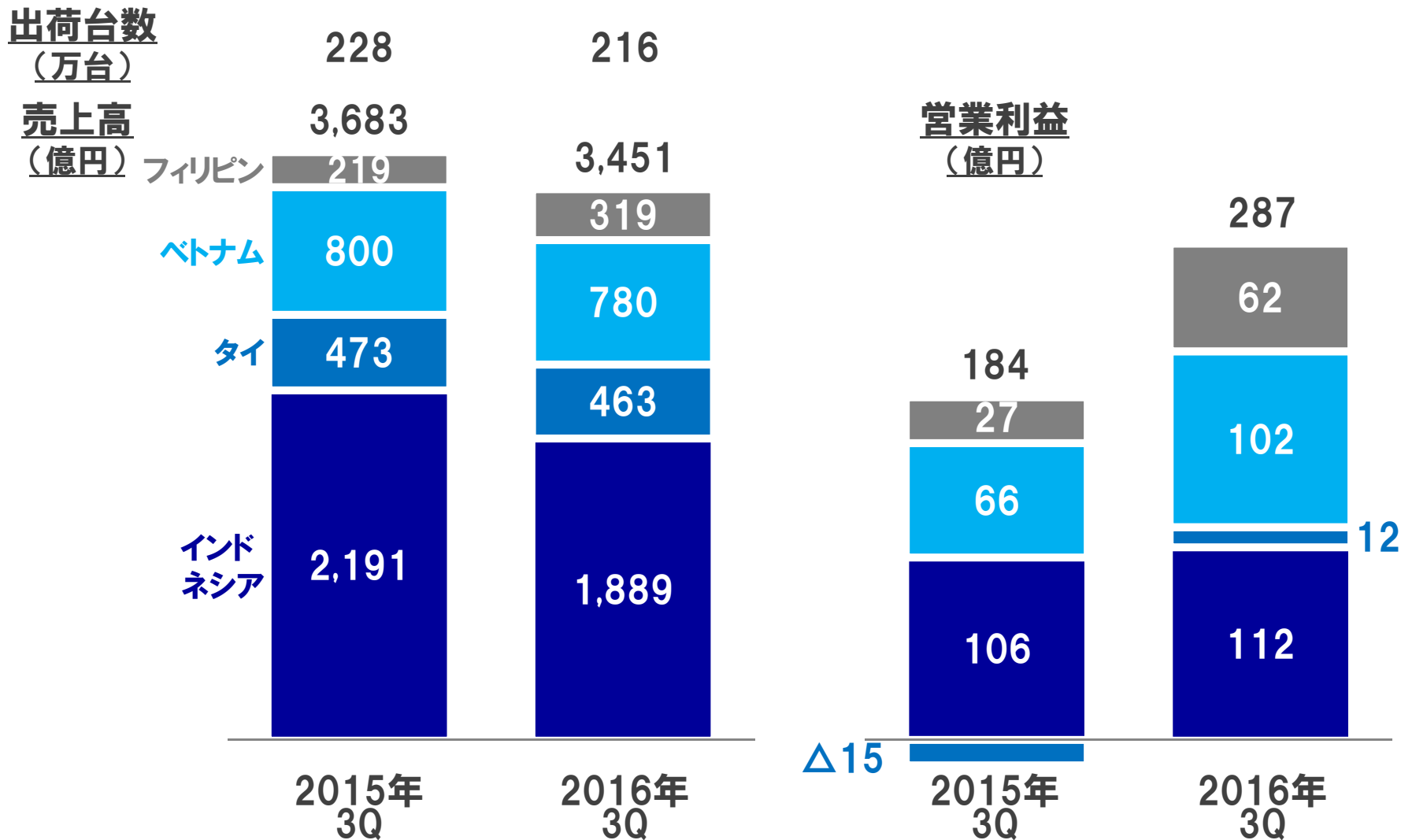
事業別 売上高・営業利益（3Q）



※ その他：産業用機械・ロボット含む

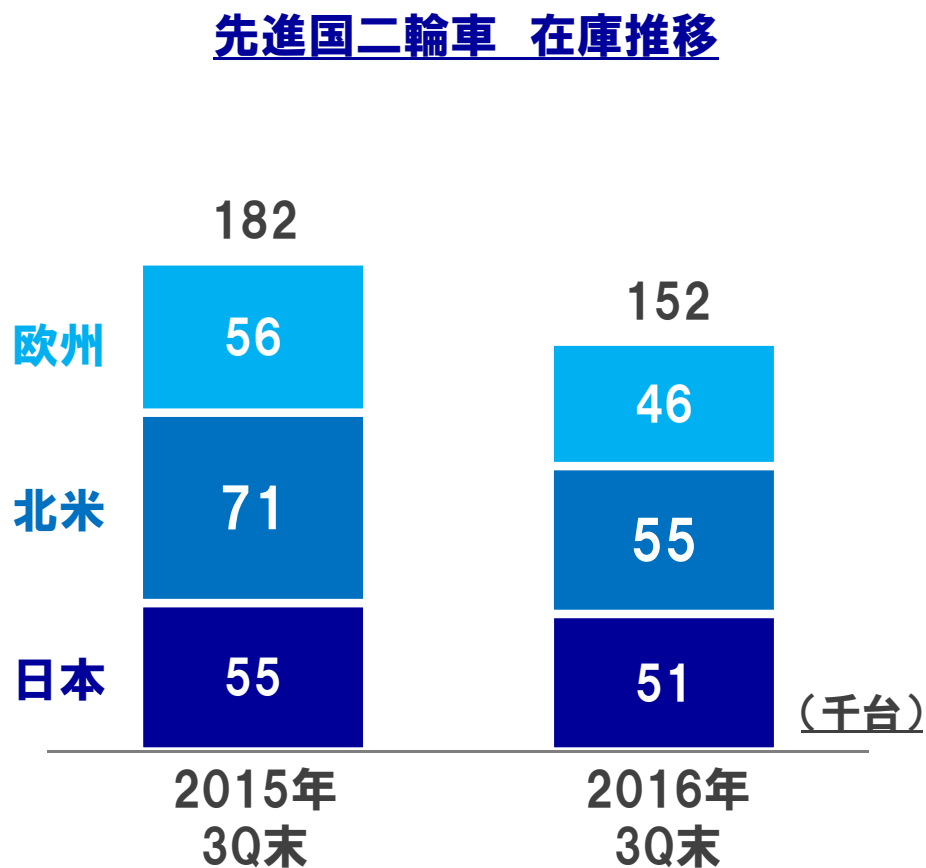
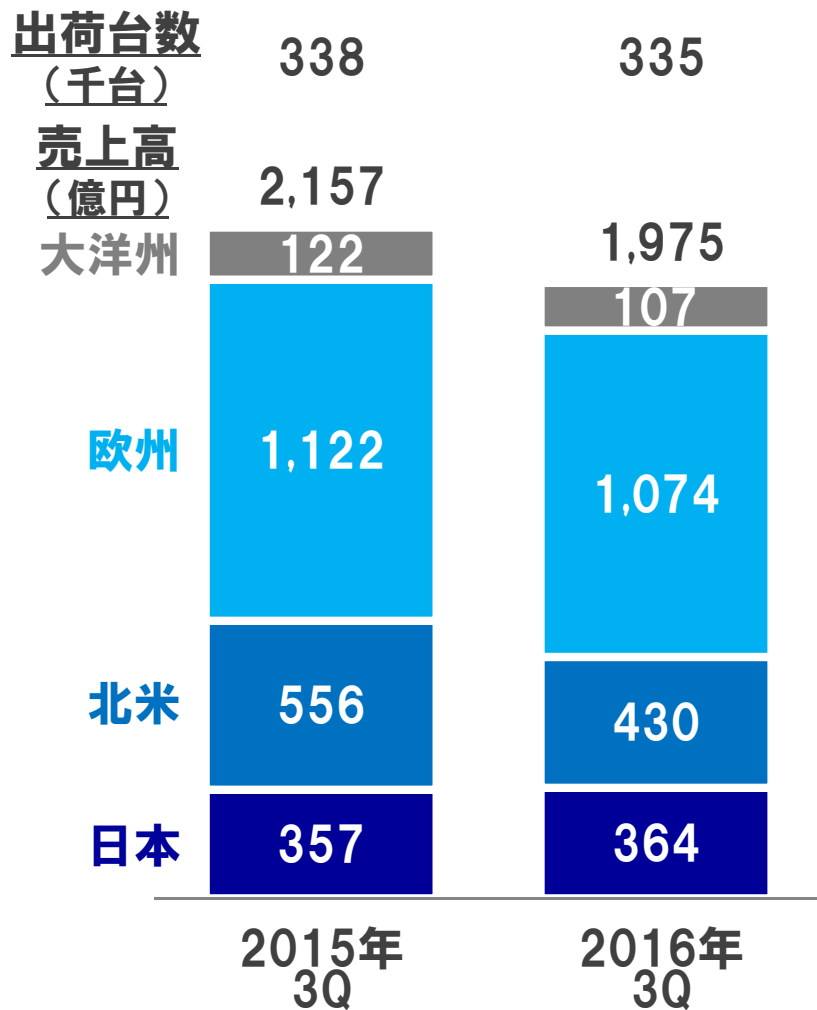
二輪車事業：（アセアン）

- ベトナム・フィリピン好調、インドネシア回復待ちながら増益する。
- プラットフォームコストダウン・商品ミックスによる収益改善を更に継続する。



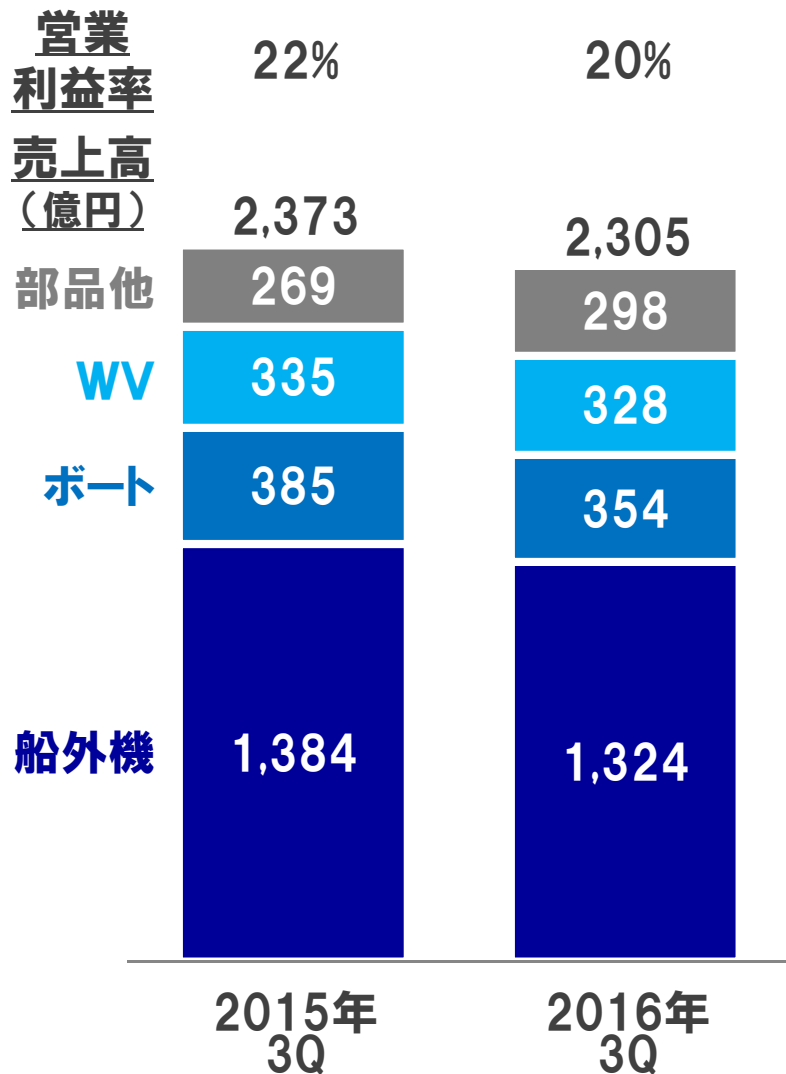
二輪車事業：（先進国）

- 安定的販売を維持する中で、計画的な流通在庫圧縮が進む。
- 個性的なラインナップを充実させながら、更なる構造改革を進める。

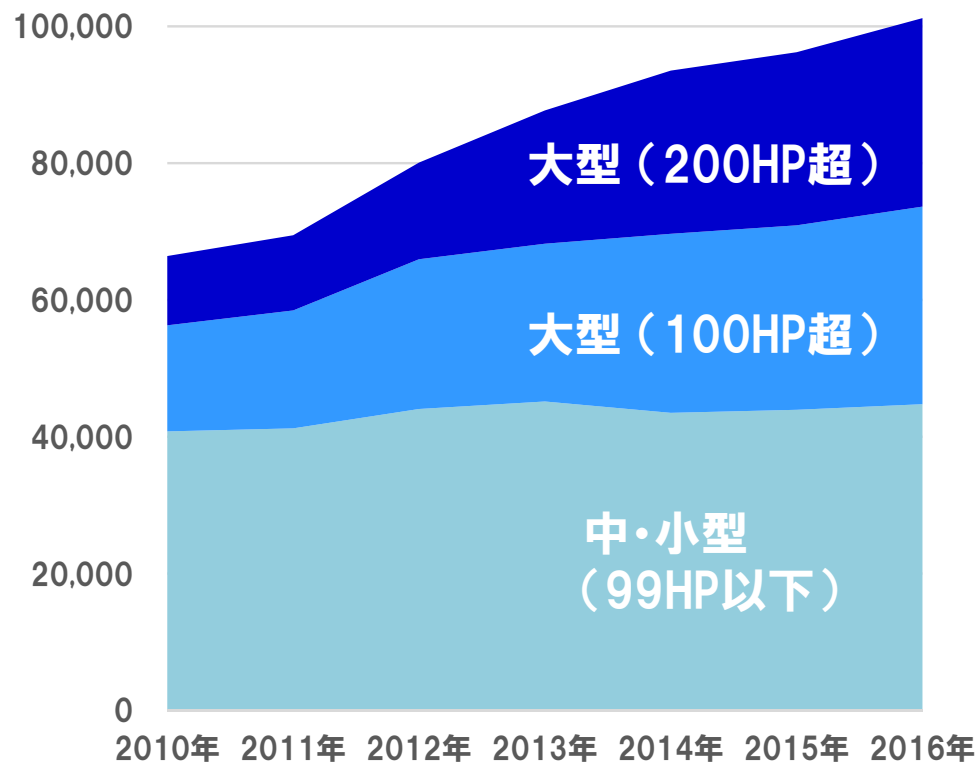


マリン事業

- 北米・欧州市場で大型船外機の販売増加続き、高い利益率を維持。
- システムサプライヤーへのビジネスモデルづくりを進める。

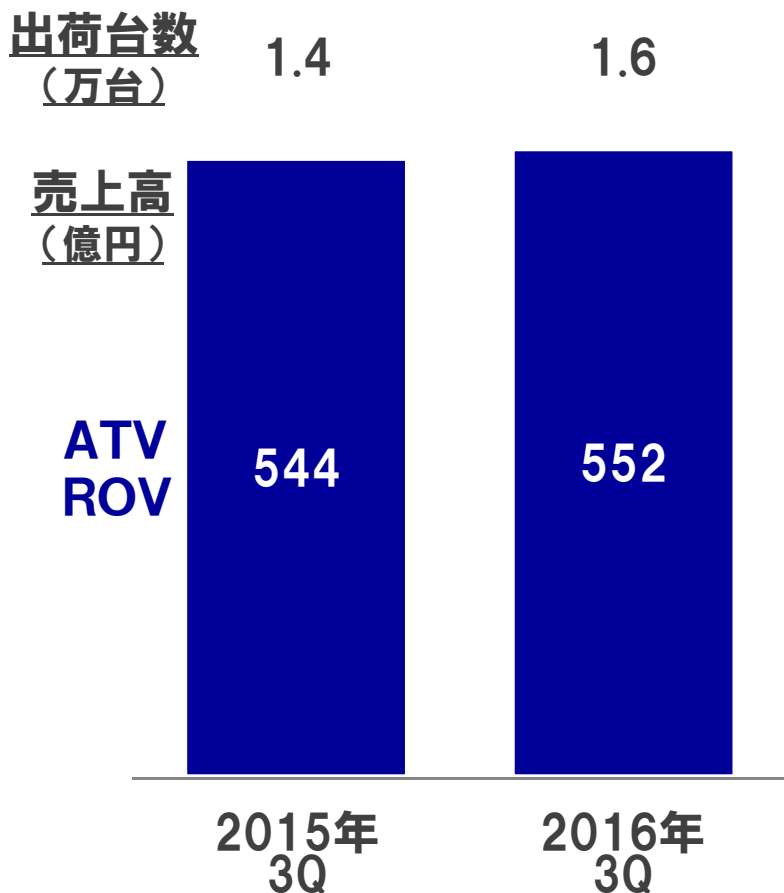


北米市場における当社販売状況 (船外機)

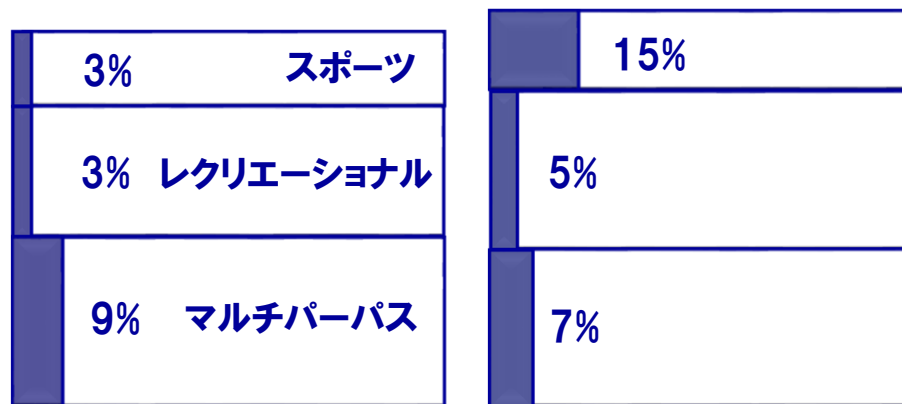


ATV・ROV事業

- 安定的に成長する市場で、当社のプレゼンス高まる。
- スポーツ領域で個性を発揮しながら、各領域のラインナップを強化する。



北米ROV 総需要・ヤマハ小売シェア (年間)



2015年実績

総需要: 28万台
ヤマハ小売: 1.6万台
小売シェア: 6%

2016年予想

総需要: 30万台
ヤマハ小売: 2.4万台
小売シェア: 8%



YAMAHA

Revs Your Heart

事業別 売上高・営業利益（3Q）

売上高（億円）

	3ヶ月(7月～9月)		9ヶ月(1月～9月)	
	15年実績	16年実績	15年実績	16年実績
二輪車	2,572	2,217	7,842	6,992
マリン	656	602	2,373	2,305
特機	460	415	1,166	1,113
その他	288	310	881	918
合計	3,974	3,544	12,262	11,328

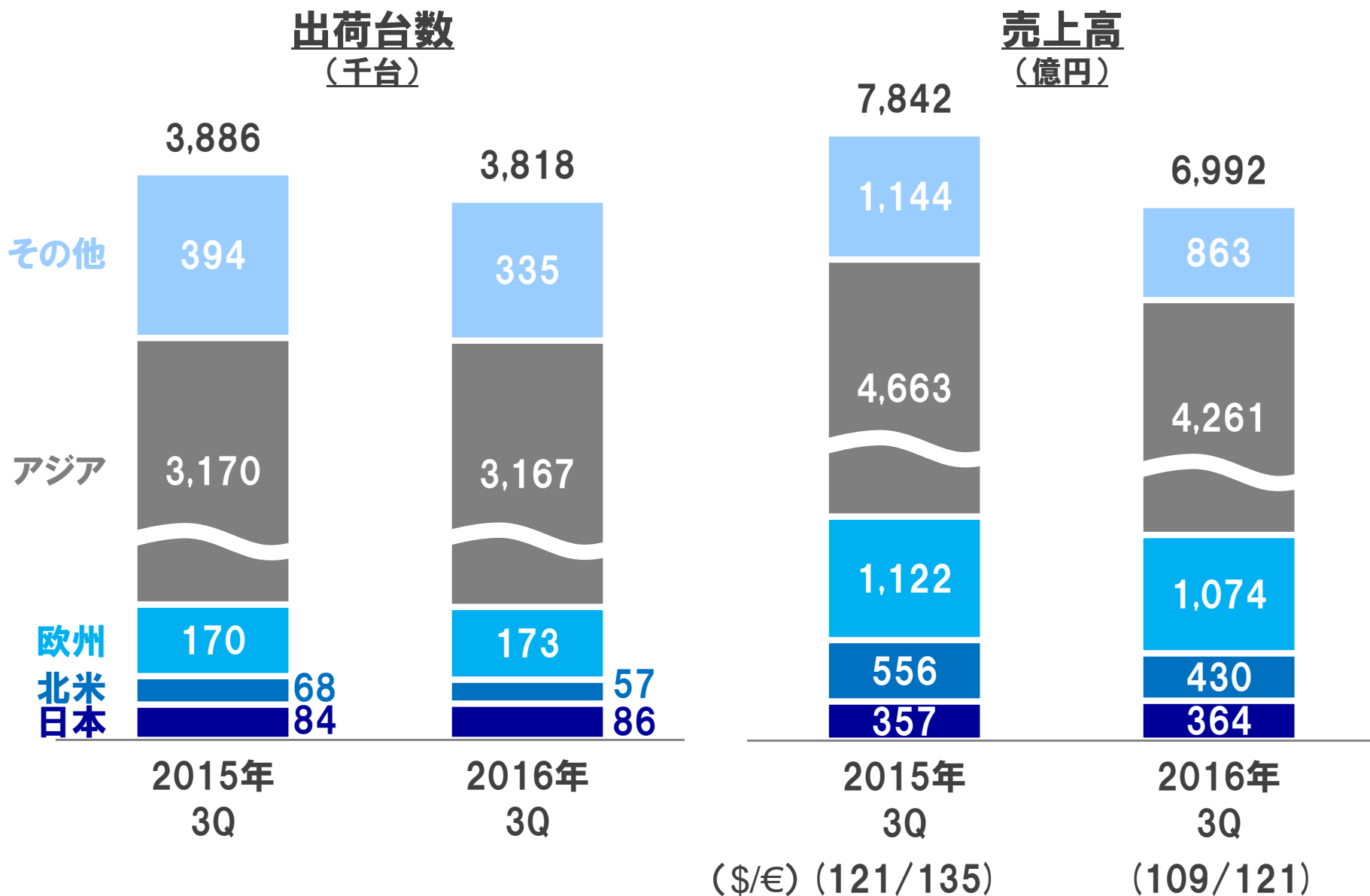
営業利益（億円）

二輪車	113	105	334	286
マリン	119	77	526	459
特機	53	23	106	50
その他	31	30	84	94
合計	317	235	1,050	889

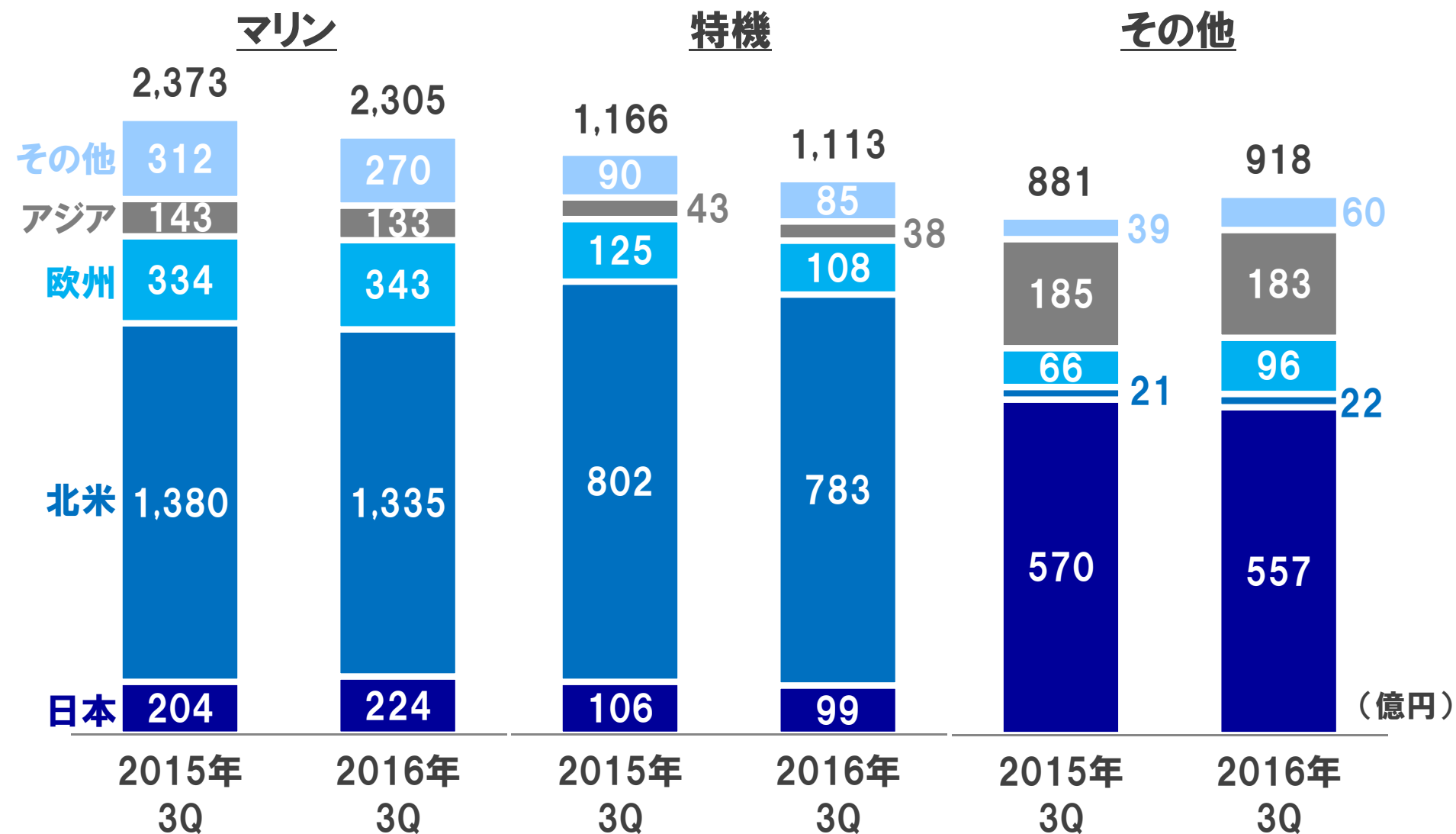
営業利益率（％）

二輪車	4.4	4.7	4.3	4.1
マリン	18.1	12.8	22.2	19.9
特機	11.6	5.6	9.1	4.5
その他	10.8	9.7	9.6	10.2
合計	8.0	6.6	8.6	7.8

二輪車販売台数・売上高（3Q）



マリン・特機・その他 売上高（3Q）



(\$/€)(121/135) (109/121)

※ その他：産業用機械・ロボット含む

設備投資・減価償却費・研究開発費・有利子負債

(億円)

	15年3Q 実績	16年3Q 実績
設備投資	418	361
減価償却費	330	315
研究開発費	663	700
有利子負債	3,644	3,089
(うち販売金融分)	1,845	1,749

為替影響（対前年）

(億円)	3Q (9ヶ月)			
	US\$	EURO	その他	合計
本社の輸出入にかかる為替影響	△138	△49	△1	△188
為替による仕入影響（海外子会社）	0	0	△83	△83
粗利益の換算影響（海外子会社）	△77	△31	△187	△295
販管費の換算影響（海外子会社）	54	23	132	210
営業利益への為替影響	△161	△57	△139	△356

為替感応度

1円の変動が営業利益
に与える影響額

US\$	EURO
11億円	4億円

営業利益変動要因（3Q）

（億円）

